

2023年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：モニタリング調査

調査媒体：水質（pg/L）

地方公共団体：宮崎県

調査地点：大淀川河口（宮崎市）

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] 総PCB	17	※4	※9
[1-1] モノクロロビフェニル類	nd	0.3	0.7
[1-2] ジクロロビフェニル類	7.0	0.6	1.5
[1-3] トリクロロビフェニル類	2.6	0.4	1.0
[1-4] テトラクロロビフェニル類	4.4	0.3	0.8
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル（#77）	nd	0.3	0.8
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル（#81）	nd	0.3	0.8
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	2.0	0.4	0.9
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル（#105）	nd	0.4	0.9
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#114）	nd	0.4	0.9
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#118）	tr(0.8)	0.4	0.9
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#123）	nd	0.4	0.9
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#126）	nd	0.4	0.9
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	tr(0.9)	0.4	1.0
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル（#156）	nd	0.4	1.0
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル（#157）	nd	0.4	1.0
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル（#167）	nd	0.4	1.0
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル（#169）	nd	0.4	1.0
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	nd	0.5	1.2
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル（#170）	nd	0.5	1.2
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル（#180）	nd	0.5	1.2
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル（#189）	nd	0.5	1.2
[1-8] オクタクロロビフェニル類	nd	0.3	0.8
[1-9] ノナクロロビフェニル類	nd	0.2	0.6
[1-10] デカクロロビフェニル	nd	0.2	0.5
[2] HCB（ヘキサクロロベンゼン）	3.5	0.3	0.8
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS）	80	30	80
[16] ペルフルオロオクタタン酸（PFOA）	580	30	90
[25] ペルフルオロヘキサンスルホン酸（PFHxS）	tr(40)	30	70
[26] メトキシクロル	nd	30	80
[27] デクロランプラス類	nd	※1.6	※3.9
[27-1] <i>anti</i> -デクロランプラス	tr(1.3)	0.7	1.7
[27-2] <i>syn</i> -デクロランプラス	nd	0.9	2.2
[28] UV-328	tr(30)	20	60

(注1) tr：検出下限以上定量下限未満

(注2) nd：不検出

(注3) ※：それぞれの同族体ごと又は各調査対象物質ごとの合計値